

学習したことを確かめよう

年 組 番 名前

一 次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) 次の①から③の――線部の言葉を漢字で書きなさい。必要ならば送り仮名を書きなさい。
- ① 自己しょうかいをする。 ()
- ② ふせんにメモする。 ()
- ③ 友だちが私のなやみを聞いてくれた。 ()

- (2) 次の①から④のそれぞれの三つの漢字は、部首が同じです。共通する部首の名前を書きなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 判・制・列 () | ② 無・熱・然 () |
| ③ 室・官・安 () | ④ 社・祈・福 () |

二 次の(1)から(4)の問いに答えなさい。

- (1) 次の文章はいくつの文からできていますか。漢数字で答えなさい。

今日は、国語の授業で、漢和辞典の使い方について学んだ。漢和辞典を開くと、知らない漢字がたくさんあっておどろいた。漢字の成り立ちも書いてあって、おもしろかった。これから、どんどん新しい漢字を覚えたい。

- (2) 次の文章を読んで、意味が通じるように句点(。)をつけなさい。

昨日、私は、弟と庭でキャッチボールをしていました。すると急に雨が降り出し、かみなりも鳴り出しました。私と弟は、おどろいて急いで家に入りました。

- (3) 次の①から③の文は、何文節でできていますか。漢数字で答えなさい。

- ① 犬も歩けばぼうにあたる。 () 文節
- ② 私は机の中から本を出した。 () 文節
- ③ 私の将来の夢は看護師になることだ。 () 文節

- (4) 次の①から③の文は、いくつかの単語からできていますか。漢数字で答えなさい。

- ① 犬も歩けばぼうにあたる。 () 単語
- ② 私は机の中から本を出した。 () 単語
- ③ 私の将来の夢は看護師になることだ。 () 単語

学習したことを確かめよう

年 組 番 名前

一 次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) 次の①から③の――線部の言葉を漢字で書きなさい。必要な
- ① 自己しようかいをする。 (紹介)
- ② ふせんにメモする。 (付箋)
- ③ 友だちが私のなやみを聞いてくれた。 (悩み)

◆解説◆
「紹介」の「紹」は
糸偏です。
同じ「シヨウ」という
音で部首が異なる「招」
(例 招待) などがあり
ます。

(2) 次の①から④のそれぞれの三つの漢字は、部首が同じです。共通する部首の名前を書きなさい。

- ① 判・制・列 (りっとう) ② 無・熱・然 (れんが・れっか)
- ③ 室・官・安 (うかんむり) ④ 社・祈・福 (しめすへん)

二 次の(1)から(4)の問いに答えなさい。

(1) 次の文章はいくつの文からできていますか。漢数字で答えなさい。

今日は、国語の授業で、漢和辞典の使い方について学んだ。漢和辞典を開くと、知らない漢字がたくさんあっておどろいた。漢字の成り立ちも書いてあって、おもしろかった。これから、どんどん新しい漢字を覚えたい。

(四) 文

(2) 次の文章を読んで、意味が通じるように句点(。)をつけなさい。

昨日、私は、弟と庭でキャッチボールをしていました。
すると急に雨が降り出し、かみなりも鳴り
出しました。私と弟は、おどろいて急いで家に
入りました。

(3) 次の①から③の文は、何文節でできていますか。漢数字で答えなさい。

- ① 犬も歩けばぼうにあたる。 (四) 文節
- ② 私は机の中から本を出した。 (五) 文節
- ③ 私の将来の夢は看護師になることだ。

◆解説◆
発音や意味のうえで不自然にならないように、文をできるだけ短く
区切ったものを文節と言います。文節に区切るには、「ネ」「サ」
「ヨ」などの言葉を入れてみましょう。

六 文節

(4) 次の①から③の文は、いくつかの単語からできていますか。漢数字で答えなさい。

- ① 犬も歩けばぼうにあたる。 (七) 単語
- ② 私は机の中から本を出した。 (十) 単語
- ③ 私の将来の夢は看護師になることだ。

(十一) 単語